

## 水溶性防錆剤

メタレックスCA - 2050W日油グループ  
油化産業株式会社

## 1. まえがき

メタレックスCA - 2050Wは水に少量添加することによって優れた防錆性能を発揮することができます。下記のような用途に対して応用することが可能です。

- (1) 鉄鋼などの脱脂または酸洗いの後で水洗する際の一時防錆
- (2) ウォーターサンド工法を行う際、その水に添加し防錆したい場合
- (3) 水溶性切削油、研削油、水溶性作動油、自動車ラジエーターなどの防錆添加剤として
- (4) 水圧機、水圧試験

## 2. 使用方法

## 2-1 使い方

- (1) 一般に水に対して 0.1~2.0%添加して使用しますが、水質および金属の材質によって添加量を調節して下さい。
- (2) 浸漬したまゝ防錆する場合は 0.1~0.5%の添加、浸漬後引上げて防錆する場合は、0.5~2.0%の添加が目安です。
- (3) 水質は通常の水道水でもかまいません。硬度の高い水は適しません。

## 2-2 濃度測定方法

有効濃度・有効寿命の測定は過マンガン酸カリ標準液(0.042N)によって行います。たとえば、試料溶液 10cc を採り、50%硫酸を約 50cc 加え、0.042N-過マンガン酸カリ標準液を滴下します。初めは過マンガン酸カリの深紅色が消えますが、15秒間深紅色が消えなくなった点を終点とします。メタレックス CA - 2050Wの濃度と過マンガン酸カリ標準液の消費量(cc)の関係は次の通りです。

| メタレックス   | 過マンガン酸カリ<br>標準液消費量 |
|----------|--------------------|
| CA-2050W |                    |
| 0.5 %    | 4.5 ~ 5.0 cc       |
| 1.0      | 9.0 ~ 10.          |

### 3. 性状および性能

#### 3-1 性状

|             |        |
|-------------|--------|
| 外 観         | 黄色透明液体 |
| 比 重 (15/4 ) | 1.14   |
| pH (1%水溶液)  | 7.5    |
| 揮発分 %       | 63~67  |

#### 3-2 性能

##### 実施例 1

水道水に 0.1%添加した浴に浸漬したままの鉄鋼片は 1ヶ月以上発錆しません。

##### 実施例 2

水道水に 0.5%添加して鉄鋼片を浸漬後、引上げて乾燥した場合、1週間以上発錆しません。

### 4. 成 分

有機酸塩  
亜硝酸塩類  
水

### 5. 荷 姿

石油缶 15kg入  
ドラム 160kg入

### 6. 取扱注意事項

#### 危険有害性

- ・本品は眼に入れば損傷させる恐れがあります。取扱う際は、眼に入らないよう必ず保護眼鏡を着用して下さい。
- ・原液を素手で長時間取扱いますと体質によっては肌荒れを来す場合があります。保護手袋の着用をお奨めします。

#### 応急処置

- ・万一眼に入った場合は直ちに多量の流水で洗眼し医師の手当を受けて下さい。
- ・万一飲み込んだ場合は直ちに医師と相談して下さい
- ・皮膚についた場合は水または石ケンでよく洗ってください。

#### 保管上の注意

- ・本品は貯蔵中、容器内部でガスが発生して容器が膨張することがあります。
- ・夏場(6月~8月)の貯蔵には月 1回はガス抜きを行い、その他の月には 3~4ヶ月に 1回ガス抜きを行って下さい。

- ・ガス抜き作業は、栓を注意しながらゆっくりと開けて下さい。ガスが抜けますので、その後再び完全に栓をして下さい。
- ・ガス抜き作業の際は、液滴が飛散することがあります。眼に入らないように必ず保護眼鏡を着用して行って下さい。
- ・貯蔵は冷暗所にして下さい。
- ・缶の場合はキャップはガス抜きキャップを用いています。そのため保管は天地を逆転させますと液漏れの可能性があります。天地を逆転させないようにして下さい。ドラムの場合はガス抜きキャップは使用していません。

#### 廃棄方法

- ・下水道や河川への放流、地下への浸透・埋め立てなどは行わないで下さい。
- ・本品の廃棄は許可を受けた産業廃棄物処理業者へ委託するか、またはケイソウ土などに吸収させて、法適合の燃焼炉で焼却して下さい。
- ・本品の低濃度排水は活性汚泥処理が可能です

|      |          |        |                  |                  |
|------|----------|--------|------------------|------------------|
| 問合せ先 | 油化産業株式会社 | 本 社    | TEL 03-5791-4101 | FAX 03-5791-5200 |
|      |          | 大阪支店   | TEL 06-6342-6511 | FAX 06-6342-6521 |
|      |          | 名古屋営業所 | TEL 052-563-2041 | FAX 052-563-2050 |
|      |          | 福岡営業所  | TEL 092-762-5420 | FAX 092-762-5425 |

---

ここに記載した事項は情報提供を目的としたもので、記載内容を保証するものではありません。また、通常の取扱いを対象として記載しておりますので、特別な取扱いをする場合は、ご使用者各位の責任においてお取扱い下さい。

---

(2007/9)